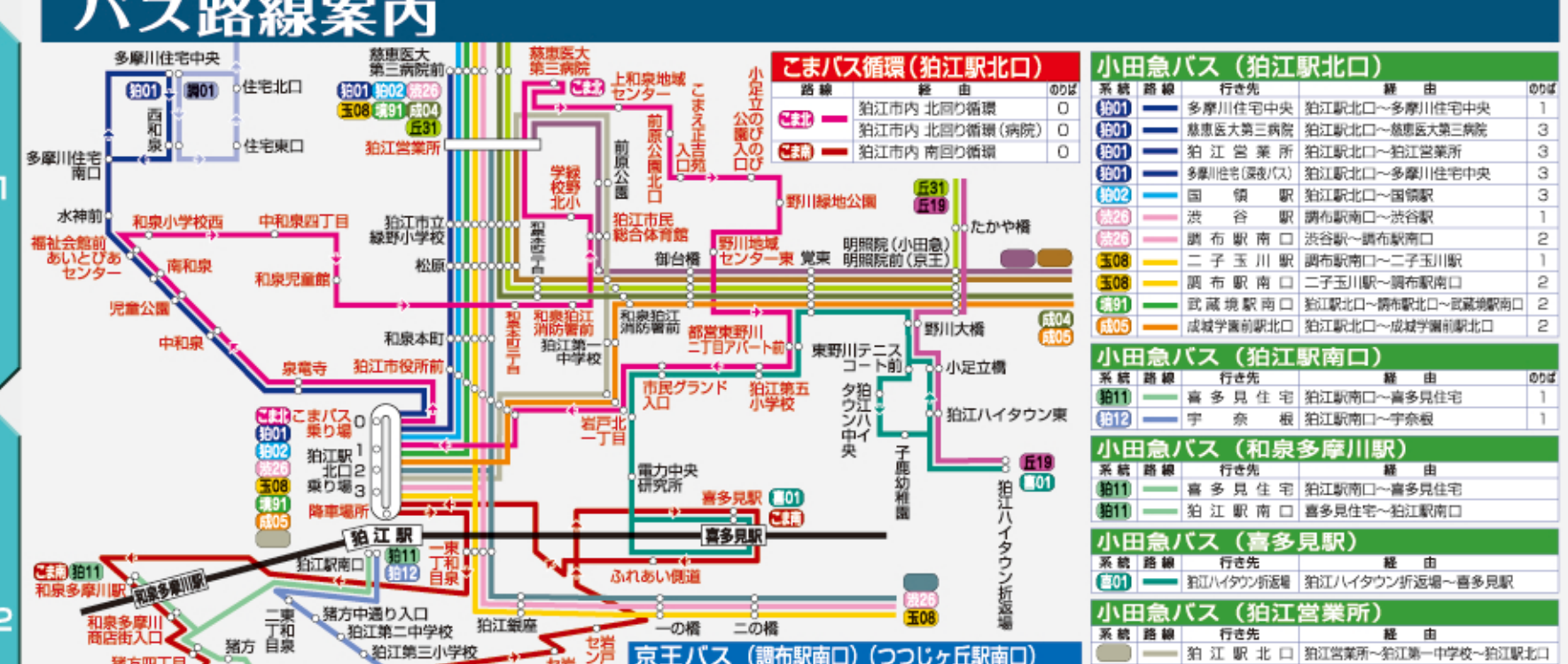
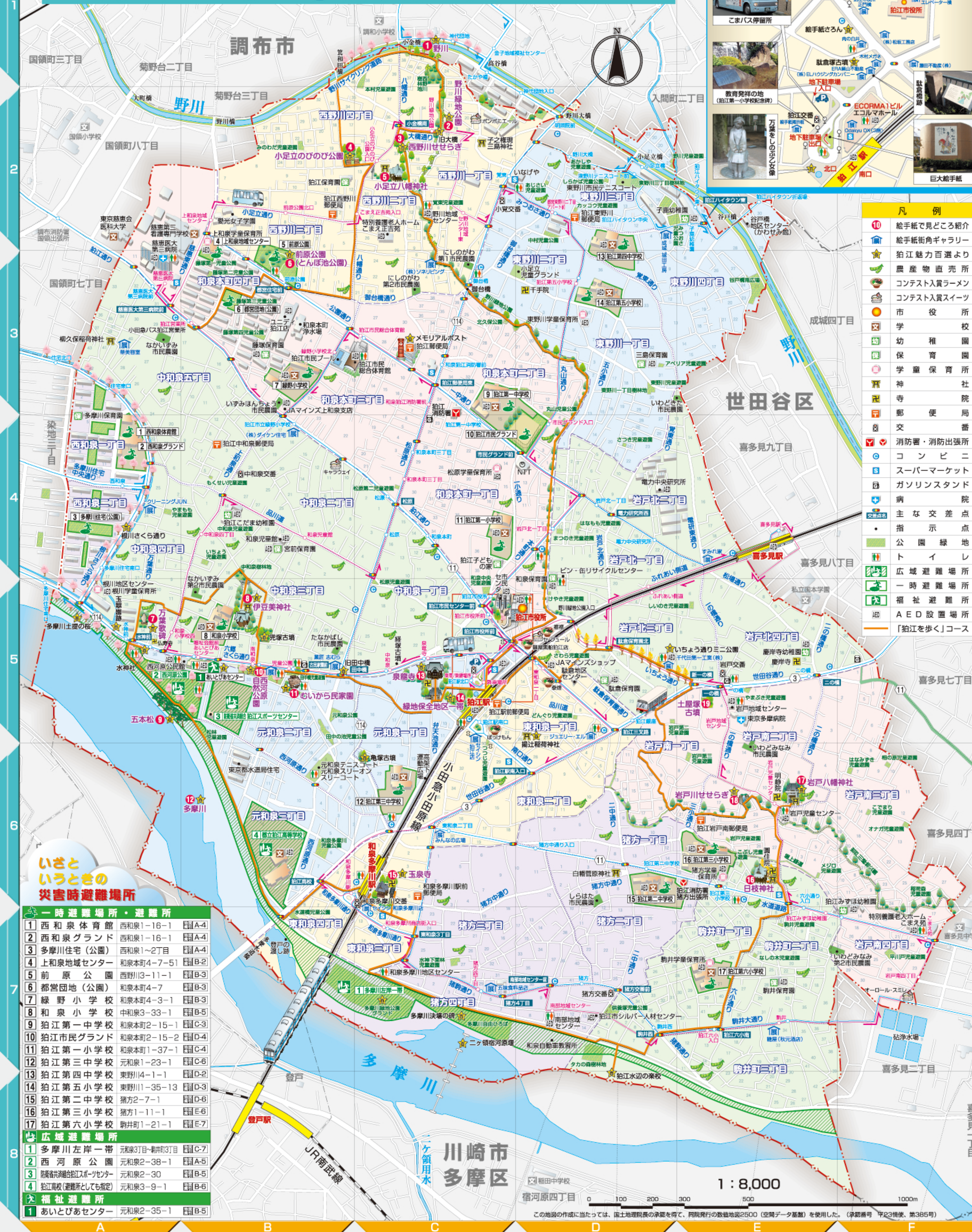


狛江市 観光マップ



激闘多摩川決戦!!

いかだレース

夏は多摩川。多摩川は、柏江市の南側に位置し、深くこの地域の生活に関わっています。春には河川敷に桜が咲き、多くの方が訪れます。昭和30年頃までは、多摩川の渡し船があり、風物詩となっていました。現在は橋も整備され、姿を消してしまいましたが、貸しボートを楽しむことができます。

多摩川

多摩川は、柏江市の南側に位置し、深くこの地域の生活に関わっています。春には河川敷に桜が咲き、多くの方が訪れます。昭和30年頃までは、多摩川の渡し船があり、風物詩となっていました。現在は橋も整備され、姿を消してしまいましたが、貸しボートを楽しむことができます。

コマレンド

全国にこの地ヒーローは数多く存在しますが、柏江にも「多摩川戦隊コマレンド」がいます。柏江の守護神 コマレンド、多摩川の水神 コマブル、五本松の化身 コマグリーン、小足立忍者の末裔 コマイエロ、まじの子孫 コマピンクと、地元の人々と伝承などにちなんだヒーローです。地域のイベントなどに出演するときもあるのですが、誰がよければ会えるかも？

音楽の街

柏江市は市民文化・芸術活動をさらに活性化し、魅力あるまちづくりを進めるため、「音楽の街ー柏江」構想を策定し、各種音楽活動の活性化に取り組んでいます。柏江駅前の野外ライブや、市役所でロビーコンサートなどが開催されています。イベントのスケジュールなどはホームページ (<http://onkoma.jp/>) でご確認ください。

絵手紙発祥の地 柏江

絵手紙発祥の地 柏江は昭和56年に柏江郵便局で日本で初めて絵手紙教室が開催された市として知られています。多くの方に絵手紙を楽しんでいただくために、定期的に絵手紙教室が開催されているほか、「柏江ー絵手紙サポーター」など絵手紙愛好者から送っていただいた絵手紙を、市内商店や公共施設などに絵手紙街角ギャラリーを設置し、展示しています。(場所についてはマップをご参照ください。)

絵手紙発祥の地

柏江は昭和56年に柏江郵便局で日本で初めて絵手紙教室が開催された市として知られています。多くの方に絵手紙を楽しんでいただくために、定期的に絵手紙教室が開催されているほか、「柏江ー絵手紙サポーター」など絵手紙愛好者から送っていただいた絵手紙を、市内商店や公共施設などに絵手紙街角ギャラリーを設置し、展示しています。(場所についてはマップをご参照ください。)

「柏江市民まつり」は市民センターの落成記念として、昭和52年11月23日に開催されたのが始まりで、「ふれあう心で豊かなまちを」を合言葉に、商工祭・農業祭・文化祭・スポーツ祭・市民祭を中心に柏江市民で作り上げる柏江市最大のイベントです。まつりの開催をバネードお神輿、お囃子、民謡踊り盛り上げ、各会場では市民団体による発表や出店、商工会による抽選会、子供向けキャラクターショーや柏江大ゲーム大会など、市民が楽しめる様々なイベントが開催されています。

こま丼

平成22年度の柏江市制施行40周年を記念して、柏江産の旬の野菜のみをふんだんに使った「こま丼」(野菜丼)が誕生しました。全国でも例を見ない野菜だけの丼という画期的なものです。「ヘルシー」「うまい」「手軽に」をモットーに、柏江の新しい名物となることを目指しています。原則毎月第2火曜日に市役所食堂で、1コ皿(500円)で販売していますので、ぜひご賞味ください。

限定アイス 柏江とだま紀行

柏江の名物とまじ「枝豆」です。枝豆を使用したアイスが夏季限定で販売され、人気を呼んでいます。ビールに枝豆という黄金コンビは大人が楽しめませんが、アイスなら子どもも美味しく味わえます。

限定アイス 柏江とだま紀行

柏江の名物とまじ「枝豆」です。枝豆を使用したアイスが夏季限定で販売され、人気を呼んでいます。ビールに枝豆という黄金コンビは大人が楽しめませんが、アイスなら子どもも美味しく味わえます。

主な公共施設案内

名 称	所 在 地	電 話	地図索引
柏江市役所	和泉本町1-1-5	3430-1111	D-5
あいとびあセンター	元和泉2-35-1	3488-1181	B-5
ピン・ブリサイクルセンター	岩戸北1-1-11	3488-5300	D-4
柏江駅北口地下駐車場	元和泉1-2-1	3488-7785	C-5
○地域センター			
野川地域センター	西野川1-6-9	3480-2211	C-2
上和泉地域センター	和泉本町4-7-51	3489-9101	B-2
岩戸地域センター	岩戸南2-2-5	3488-7040	E-5
南部地域センター	第4-11-1	3489-2150	D-7
駄倉地区センター	東和泉1-3-17		D-5
和泉多摩川地区センター	第4-1-1		C-7
柳川地区センター	中和泉4-16-3		A-5
谷戸橋地区センター	東野川14-30-1		E-2
○文化・スポーツ施設			
中央公民館	和泉本町1-1-5 (市民センター内)	3488-4411	C-5
中央図書館	和泉本町1-1-5 (市民センター内)	3488-4414	C-5
西河原公民館	元和泉2-35-1	3480-3201	B-5
柏江市民ホール(エコルマホール)	元和泉1-2-1	3430-4106	C-5
柏江市立市民家園(むいから民家園)	元和泉2-15-5	3489-8981	B-5
市民総合体育館/市民プール	和泉本町3-25-1	3430-1141	B-3
市民グラウンド	和泉本町2-15-2		D-4
高菜下運動広場	元和泉1-23-3		C-6
西和泉体育館・グラウンド	西和泉1-16-1		A-4
多摩川緑地公園グラウンド	第4-1		C-7
元和泉市民テニスコート	和泉本町2-8-1		B-6
東野川市民テニスコート	東野川13-14-10		D-2
元和泉スリーオンコート	元和泉2-8-1		B-6
○消防署			
調布警察署柏江交番	元和泉1-3-2		C-5
調布警察署中和泉交番	中和泉2-26-3		B-4
調布警察署和泉多摩川交番	東和泉3-12-1	全ての交番が042-488-0110(調布警察署経由)	C-6
調布警察署小宮交番	東野川12-20-14		C-2
調布警察署岩戸交番	岩戸北4-1-8		E-5
調布警察署第4交番	第4-10-1		D-7
○消防署			
柏江消防署	和泉本町1-23-10	3480-0119	C-3
柏江消防署第4出張所	第4-25-16	3488-0119	E-6

柏江市の見どころ

柏江市内見どころを絵手紙で紹介!

1. ハタでいい! 絵が上手い! 2. ふつつけ本番 3. お手本なし

☆「柏江のまちー魅力百選」

は、自然や風景、伝統、文化に根ざした地域の行事、独自性を活かした活動を皆さんから募り、紹介することで、柏江のまちが持つ良さを掘り起こすとともに、柏江の「いいところ」「いいところ」を共有し、まちづくりを進めるきっかけとするものです。

1 野川

野川は四季を彩る緑の散歩道やジョギングコース、サイクリングコースとして広く親しまれています。またカワセミなど水鳥も姿を見ることがあります。かつては市街に流れていましたが、現在は埋められ、東側に流れる改修がされています。旧野川は現在野川緑地公園として整備されています。

2 野川緑地公園

旧野川の川筋に造られた公園で、西野川一丁目市調布市境から岩戸北一丁目の小田急線緑地付近まで、約2.2キロメートルにわたって市北部を縦断しています。約4,500本の樹木や草花を植えた花壇が整備されており、サクラ、ツツジ、キンモクセイなど、多種多様な植物が色とりどりの風景を演出しています。目を養い、心を癒すことができます。散歩道や憩いの場、子どもの遊び場として広く親しまれています。

3 西野川せせらぎ

長さ約100mの人工の流れで、かつての野川から水を引いた用水路の面影を伝えるため造られました。かつては水車屋と呼ばれていました。昭和の初めまで水車が回り、日ごとコトコトコトと音が響いていました。現在では下流に約290mの緑道が整備され、ツツジなどが植えられています。

4 小足立のびのび公園

元々は畑でしたが、雑木林や草原など、変化に富んだ自然公園として平成9年に造られました。四季の変化も味わえる、のびのび利用できます。利用する地域住民の皆さんの発想が具体化した市民参加型の公園づくりの第1号です。

5 小足立八幡神社

八幡様からイチヨウ並木が続く長い参道を入ると社殿があります。小足立の鎮守で、10月の秋祭りには、神輿と太鼓、お囃子で、多くの人で賑わいます。

6 前原公園(とんぼ池公園)

計画、設計段階から市民団体と市が一緒になって造られた公園です。公園前の歩道には市の花ツツジ、園内には小さな池が2つあり、ヤゴなどが保護されています。ローラー滑り台などの遊具もあり、子供たちで賑わっています。

7 万葉歌碑

現存する日本最古の歌集「万葉集」の一句、「多摩川に さらす手作り」さらさら何とこの児のここた愛しき(万葉集巻14)が刻まれています。そばにはベンチも設置されており、休憩ポイントとしても利用できます。

8 伊豆美神社

六所明神と呼ばれ、最初は多摩川沿いに創建されていたが、1550年、多摩川の洪水で被害を受けて現在地に移転し、明治時代に現在地に改称されました。伊豆美神社にある高さ2.65mの高麗は、1651年旗本の石谷貞清が建立したものです。市内に残る最古の石造鳥居で文化財に指定されています。

9 五本松

多摩川のほとりに立つ五本松は、柏江を代表する景観のひとつとして市民に親しまれ、新東京百景にも選ばれています。近くに映画の撮影所があった関係で、映画やテレビの時代劇などのロケ地によく利用されています。

10 西河原自然公園

自然豊かな公園で、水と緑で安らぎを与える憩いの場所になっています。園内には、約80本の桜が植えられていて、春になると多くの人で賑わいます。また、園内の掲示板には絵手紙が展示されており、人々の目を惹きつけています。

11 むいから民家園

市内にあった旧井家住宅主屋と旧高木家住宅の長屋門を移築復元した古民家で、2002年に古民家園として開園しました。「むいから」とは茅葺き屋根に使う麦わらのこと。季節ごとにさまざまな日本の伝統行事や催し物が開催されています。

12 多摩川

全長138km、流域面積1,240km²の多摩川は、一般河川でありながら護岸化されていない部分が多く、野草や野鳥が数多く見られます。四季折々の自然豊かな風景が広がり、市民の憩いの場所となっています。ほとりには昭和49年の多摩川水害の記憶を今に伝える多摩川決壊の碑(猪方四丁目)が建立されています。

13 泉龍寺

本堂は市内最古の建造物で、江戸時代後期に「江戸名所図会」など諸書に紹介されています。珍しい二層式鐘楼があり、子育て地蔵の寺として知られています。季節感にあふれる自然環境に恵まれ、多くの市民が集う場所になっています。

14 緑地保全地区(井財天池等)

昭和62年に柏江駅北口の緑地、泉龍寺境内、井財天池が東京都から緑地保全地区に指定されました。緑豊かな環境が維持されているこの地区は、季節感にあふれており、多くの市民に親しまれています。

15 玉泉寺

太古は大輪寺といひ、634年10月浄土法印が開創しました。玉泉寺の境内には、「ナシジャモシ」の木」と呼ばれる樹齢約300年の菩提樹があり、市の天然記念物に指定されています。

16 日枝神社

駒井の鎮守として親しまれている日枝神社は、イチヨウやケヤキの大木に囲まれており、秋には黄色の世界を演出し、市民の目を惹かせています。

17 岩戸八幡神社

柏江市で2番目に大きい神社です。岩戸のお囃子は岩戸八幡神社に伝わるもので、江戸時代末期から明治時代初期に田舎の船のりから伝来され、船子唄については昭和初期から行われていたと云われていますが、詳しい記録は残っていません。戦中、戦後一時期は途絶えていましたが、昭和22年にお囃子が復活して、現在では獅子舞やひょうこ舞を伝えています。

18 岩戸川せせらぎ

岩戸緑地公園にある人工の小川で、平成4年に岩戸川の面影を伝えるため造られました。流れに沿って遊歩道が設けられており、木を植えたり、橋やベンチなどを設けて、街のオアシスとして親しまれています。

19 土屋塚古墳

東側に小規模な遺出部を伴う遺出付墳です。(全長40m、高さ5m)周溝から出土した円筒埴輪片から築造時期は5世紀半ばと推定されています。出土した埴輪の製作技術から、柏江地域に畿内王権からの影響を受けた集団が存在していたことが裏付けられることが報告されています。

柏江市カレンダー

柏江の四季

《フォトギャラリー》

情緒あふれる柏江の四季風景と投稿して頂きました。

多摩川の春

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の夏

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の春

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の夏

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の秋

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の冬

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の四季

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の春

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の夏

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の秋

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

多摩川の冬

多摩川にアザミといばのいかりが走ります。(左記のトピックスを参照)

柏江の農産物

旬の農産物

わくわく元気!「柏江ラーメン逸品」「柏江スイーツ逸品」コンテスト入賞作品

ラーメン(平成22年度入賞) 選定されたラーメンは「**柏江ラーメン逸品**」として推奨されています。

スイーツ(平成20年度入賞) 選定されたスイーツは「**柏江スイーツ逸品**」として推奨されています。